

「障害分野とリハビリテーション専門職の協働」

実施要項

- 1 目的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。  
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい ①障害分野に関わるスタッフがリハビリテーション専門職の役割について知る  
②リハビリテーション専門職が障害分野に関わるスタッフの役割について知る  
③関係者間の連携体制を推進する
- 3 主催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター  
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和元年9月25日(水) 午後1時30分～3時30分 (受付:午後1時00分～)
- 5 場所 勤労者総合福祉センター 野田川わーくぱる 第2会議室  
(与謝野町字四辻 161 番地)
- 6 内容 1) 情報提供  
「あゆみが丘学園におけるリハビリテーションの取組み  
リハビリ委員会の立ち上げと実際の症例について (仮)」  
社会福祉法人 丹後大宮福祉会 障害者支援施設 あゆみが丘学園  
介護福祉士 井戸本 博 氏  
看護師 松森 幸美 氏  
支援員 安田 勇輝 氏  
「施設における週1回のリハビリ支援で考慮した点について (仮)」  
公益財団法人 丹後中央病院 リハビリテーション部  
理学療法士 松田 佳憲 氏
- 2) グループワーク  
障害分野に関わるスタッフとリハ専門職が利用者の生活機能の維持・改善のための関わり方の再考し、協働していくための課題を明確にし、現状の資源を活用してどのように協働するのかを考える
- 7 対象者 障害福祉関係者(相談支援専門員、支援員等)  
丹後圏域の地域リハビリテーション関係者  
(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、相談員等)  
市町及び保健所の保健・障害福祉担当者 等
- 8 申込み方法 添付の申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。  
締め切り 令和元年9月10日(火) 必着